

編集後記

▽感謝と御礼

同級生の皆さん、本当にありがとうございます。アンケートを含めて、文を寄せてくださった皆さんに心から感謝し御礼を申し上げます。

中には、馴れない文を無理に強制して書いていただいた面もあって、でも、心のこもったこれほど多くの文を寄稿いただいたことに感謝します。お陰で素晴らしい文集ができたと自負しております。

▽お詫び

何しろ話は五十年以上も前のことばかりです。お互いの記憶の中には定かならぬところがあって、当時の事実と異なる部分がいくつかあると思います。とくに川崎の工場や空襲時の実態については、当時の混乱もあって、事実と異なる記述が文中に見い出される場合もあると思います。これは、この文集が歴史の記述を目的としたものではなく、私たちの心の文集であることをご理解いただいで、宜しくご容赦くださるよう、編集者から読者の皆さんにお願いいたします。

▽健勝を祈る

あと数か月で西暦二千年を迎えます。私たちにとって「昭和」は遠くなりつつあり、平成も早や十年以上過ぎていきます。この小冊子に描かれているような時代体験を共にした多くの級友がそこにいることを心に残り、健勝を祈り編集を終わります。

一九九九年（平成十一年）九月一日

岩手中学校旧制十六回生「思い出の手記」編集委員会

委員代表 福士俊朗

委員 岩泉 明 太田代 實

小山田行男 河村 透

坂下英夫 下山和夫

多田一信 中島 昭

『忘れ得ぬ日々』

岩手中学校旧制十六回生「思い出の手記」

発行日 一九九九年（平成二一年）九月一日

発行 岩手中学校旧制十六回生

事務局 〒020-0866

盛岡市若園町七―二四―四〇六

武田 耕太

編集 岩手中学校旧制十六回生

「思い出の手記」編集委員会

印刷 シロー印刷企画

盛岡市上田二丁目一七―四

*本冊子ご希望・問い合わせの方は左記宛て照会ください。

〒020-0066 盛岡市上田二丁目九―一〇

〈編集委代表〉福士俊朗 ☎019-622-9949